

案件

# ロジックモデル等を活用した事務事業の見直し内容について

行革推進課

## 1. 政策等の背景・目的

人口減少や行政需要の多様化など、社会情勢の変化に適切に対応し、市民サービスの向上や魅力ある施策の展開を行うためには、限られた人的資源や財源を有効に活用することが必要です。

こうした観点を踏まえ、既存の事務事業をより効率的・効果的な事務執行としていくため、令和3年度（2021年度）及び令和4年度（2022年度）においてロジックモデル等を活用した事務事業の見直しに取り組み、本年度における見直し内容を取りまとめましたので、報告を行うものです。

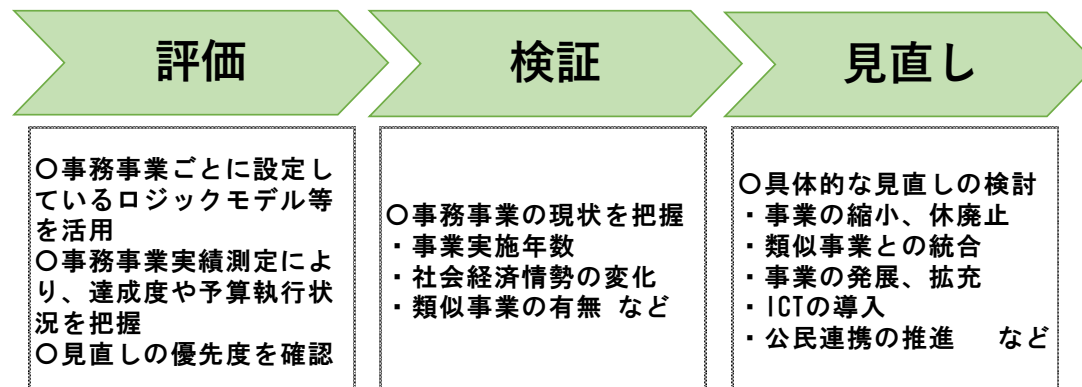
## 2. 内容

### (1) 見直しの概要

更なる市民サービスの向上に必要な施策を推進していくために、ロジックモデルや指標・目標を活用し、事業の実施手法や必要経費等の精査を行い、限られた財源の中で最大の効果を発揮する行財政運営につなげるものです。

### (2) 見直しの手順

以下の手順で事務事業の見直し作業を行いました。



(3) 見直し事業 ※事業名や見直し内容は別紙のとおり

見直しの方向性	事業数
廃止	3
事業規模縮小	2
予算額縮減	5
歳入の確保	1
ICTの導入	1
その他実施手法の変更	1
計	13

(4) 見直しによる効果額

27,899千円（令和5年度当初予算へ反映予定）

(5) 2ヶ年の取り組み結果

見直し事業数 53事業（令和3年度：40事業、令和4年度：13事業）

見直しによる効果額

	令和4年度	令和5年度	合計
一般会計	186,637千円	25,845千円	212,482千円
特別会計・企業会計	0千円	2,054千円	2,054千円
合計	186,637千円	27,899千円	214,536千円

## (6) 今後の取り組み

ロジックモデルや指標等は各事務事業に設定されており、この2ヶ年の取り組みを踏まえ、引き続き担当部署自らによる事務事業の評価・検証・見直しを促し、EBPM（根拠に基づく政策立案）の意識醸成や限られた財源の最適な配分につなげてまいります。

また、より確度の高い効果測定とするため、ロジックモデルや指標等は時流に沿ったものになるよう定期的に見直しを行います。

## 4. 総合計画等における根拠・位置付け

(1) 総合計画 計画の推進に向けた基盤づくり

計画推進3 持続可能な行財政運営を進めます

(2) 行財政改革プラン2020

基本方針1「NO.1事務事業における到達目標の明示と、その検証を踏まえた見直し」



見直し事業一覧

※「効果額」は一般財源ベース。  
(単位:千円)

施策目標	実行計画名	No.	事務事業名	所管部	所管課	令和3年度			見直しの方向性	見直し内容	見直しによる効果額 (令和5年度)	備考
						達成度	予算執行率	予算残				
16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち	-	1	教育研究会補助事業	学校教育部	学校教育室 教育指導課	—	0%	1	廃止	教育研究会への補助金を廃止する。	▲ 1	
18.人々が集い賑わい、魅力あふれる中心市街地のあるまち	-	2	文化観光協会補助事業	観光にぎわい部	観光交流課	125%	100%	26	廃止	枚方文化観光協会への運営補助を廃止し、No.3と一体的に必要な業務を整理するもの。	▲ 8,513	
19.地域資源を生かし、人々の交流が盛んなまち	19-1.歴史的資源等の保存と活用	3	枚方市駅観光拠点事業	観光にぎわい部	観光交流課	83%	93%	663	事業規模縮小	枚方市駅構内で実施していたひらかた観光ステーションの運営に関する経費。No.2と一体的に必要な業務を整理するもの。		
	-	4	市民サービスセンター管理運営事業	観光にぎわい部	観光交流課	200%	90%	1,573	事業規模縮小	枚方市駅構内に設置されていたひらかた観光ステーションや市民サービスセンター・パスポートセンターの管理に係る経費。ひらかた観光ステーションは鍵屋別館へ、市民サービスセンター・パスポートセンターはサンプラザ1号館へそれぞれ移転している。	▲ 11,204	
21.地域産業が活発に展開されるまち	-	5	「マルシェ・ひらかた」開催事業	観光にぎわい部	観光交流課	0%	0%	300	廃止	「マルシェ・ひらかた」は廃止し、特産品開発や情報発信は「観光まちづくり推進事業」のなかで継承する。	▲ 300	
24.まちなかのみどりを育てるまち	24-1.公園施設の整備と維持管理	6	官民連携公園施設管理運営事業	土木部	みち・みどり室 工事委託課	81%	93%	6,563	歳入の確保	王仁公園について公募設置管理制度(P-PFI)を活用することにより、新たな使用料収入を見込むもの。	▲ 5,000	
26.安全で良好な生活環境が確保されたまち	-	7	私設メーター取替費用補助事業	上下水道部	上下水道総務室 営業料金課	83%	67%	7,583	その他実施手法の変更	私設メーターについて、補助金助成からメーター貸与の手法へと見直すもの。	▲ 1,514	水道事業会計
27.地球温暖化対策に取り組むまち	27-1.地球温暖化対策の推進	8	環境教育推進事業	環境部	環境政策課	111%	61%	438	ICTの導入	小学校4～6年生が使用する環境副読本をICT化し、タブレット端末を活用する。	0	
28.美しく魅力あるまち並みが育まれるまち	-	9	建築協定・まちづくり支援事業	都市整備部	住宅まちづくり課	97%	7%	558	予算額縮減	過年度の予算執行状況等を検証し予算額の縮減を行ったもの。	▲ 125	

※「効果額」は一般財源ベース。  
(単位:千円)

施策目標	実行計画名	No.	事務事業名	所管部	所管課	令和3年度		
						達成度	予算執行率	予算残
31.持続可能な行財政運営を進めます	-	10	自主研修事務	総務部	人事課	107%	55%	629
99.施策体系外	-	11	行革推進課運営事務	総合政策部	行革推進課	—	53%	109
	-	12	国民健康保険課運営事務	市民生活部	国民健康保険課	—	81%	797,623
	-	13	健康福祉政策課運営事務	健康福祉部	健康福祉政策課	—	56%	19,100

見直しの方向性	見直し内容	見直しによる効果額 (令和5年度)	備考
予算額縮減	過年度の予算執行状況等を検証し予算額の縮減を行ったもの。	▲ 250	
予算額縮減	過年度の予算執行状況等を検証し予算額の縮減を行ったもの。	▲ 150	
予算額縮減	被保険者証の送付方法を簡易書留から特定記録郵便に変更することにより、通信運搬費の縮減を図ったもの。	▲ 540	国民健康保険特別会計
予算額縮減	スマートウエルネスシティ首長研究会を退会したもの。	▲ 302	

一般会計 ▲ 25,845  
国民健康保険特別会計 ▲ 540  
水道事業会計 ▲ 1,514